



まごころ

第17号

平成30年
11月発刊

地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に



晩秋の候、ますます「清祥のこと」とお慶び申し上げます。平素は当法人に対しまして格別の「高配を賜り、厚く御礼申し上げます。もうすぐ冬がまいります。1年は本当に短いですが、振り返りますと今年も多くの皆様との出会いと悲しいお別れがありました。

私事で恐縮ですが、私は小学校低学年までやんちゃで悪さばかりして、時々お袋が学校に呼び出されでは泣いていました。一人で大きくなつたと勘違いしている自分が申し訳なくて、またお袋だけではなく、数多くの方々に迷惑をかけて今の自分があるんだなと、この歳になつて反省しています。小学校5年の夏、おやじの仕事の関係で転校しました。そこでお会いした男性の先生が私にとっての人生の「転機」になりました。私の良い部分ばかりを伸ばして下さいました。書いた詩が新聞に載つたり、絵が入選したり、身体の弱い同級生の面倒見係になつたり、学級委員長までさせていただきました。あの短気で喧嘩ばかりしていた悪力キが、まったく違う世界の人間に成長しました。成績も上がりました。

私はその先生の影響で、小学校の教師を目指しました。しかし、今は子どもたちではなく、高齢者の皆様のお世話をさせていただいている。またたく間、人生は滑稽で面白いものだと感じています。

お経文の中に、「ひとの過ちを見るなけれ。ひとのなさざるを責むるなけれ。おのが何をいかになせしかを、自らに問うべし。」、「柔軟・忍辱」という教えがあります。私も来年60歳になります。残りの時間、人との出会いなど縁に感謝し、これからは皆様に向かをお返しできる人生を歩みたいと考えています。今は高齢者施設をお預かりさせていただいている立場ですので、職員とともに一人ひとりを大切にし、人と寄り添い、人のための福祉看護・介護に邁進します。

今年は本当に天変地異の一年でした。どうか皆様が無事故で健康で、いつまでも社会で活躍されますようにお祈りしています。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

平成三十年十一月吉田

社会福祉法人 淡路島福祉会
部長 森岡伸一

日帰り旅行 須磨水族園

5月30日



今年の日帰り旅行は須磨水族園に行きました。海に囲まれているとは言え普段はなかなかお目にかかれない魚たち。大きな水槽に沢山の魚たちが泳いでいる姿に感動したり、美味しそうやなと言ったり。それぞれの思いや感じ方があったようです。

日常の様子 おやつ作り



施設には4つのグループがあります。それぞれのグループで日常的に様々な余暇活動を行っています。おやつ作りの他にカラオケやゲーム、カレンダー作りや季節の装飾品等も作っています。

翁寿園は「地域サポート施設」としてスタートしました。

今年10月1日から、特養や養護老人ホームや経費老人ホーム等が地域における見守りなど公益的な取り組みを地域の関係者と連携しながら行う事業が実施されることになりました。翁寿園もその施設のひとつとして始動することになりました。



三原ディサービスセンターやすらぎ



~外出支援~



お買い物、外食、足湯に行ってきました(^^)



☆おやつ作り☆

毎月恒例のおやつ作り。フルーツポンチ、あん巻き、まんまるフレンチトーストなど作りました。利用者様の手際の良さにびっくり(*_*)

屋台でも引けませ!
まだまだ若いもんには
負けへんわ!!

特別養護老人ホーム

翁寿園

(0799)
42-6006
42-7333
FAX
42-5275

特別養護老人ホーム翁寿園／翁寿園内保育所げんキッズ／
三原ディサービスセンターやすらぎ／居宅介護支援事業所やすらぎ／
三原在宅介護支援センターやすらぎ

季節の催し

5月



4月

賀集八幡神社でお花見

花は散り始めましたが
お弁当を食べたりゲームをして
り春爛漫の一日を満喫しました。



6月

居酒屋

梅雨の時期雨が降り続き外出もできない中、一晩だけの居酒屋を開店しました。

7月



七夕祭り

今年は残念ながら雨が降り彦星と織姫は会えませんでした。
でも施設では七夕祭りを開催! 屋台と流しうめんで賑やかな七夕を楽しみました。

9月

敬老会

9月と言えば敬老の日私達の施設では外せない大事な日です。施設では21日に敬老会を開催し、25日は南あわじ市の長寿お祝いの式典に参加しました。



南あわじ市の式典には兵庫県下男性最高齢の小島様、今年102歳になられた金崎様のご長寿コンビが参加されました。そして施設の敬老会には翁寿園保育所げんキッズのみんながお祝いに来てくれました。



8月

夏祭り・2018

年間を通して最大のイベント
翁寿園・ひまわり合同の夏祭りが11日開催されました。



南淡ディサービスセンター やすらぎ

脳わくわく・若返りトレーニング

講座:株式会社 ポスト・ウェーブ様

平成30年6月より、脳の活性化を図る目的として、iPadを使用し回想や体操、ゲーム等を行うトレーニングを取り入れました。

目新しい機械に戸惑いつつも、周囲のご利用者と会話をしながら楽しめています。



足湯



足から温まり、心もホッコリ。
「気持ちええ」「今日はよく寝れそう」とご利用者は喜んでくださいます。時折、可愛い猫ちゃんが顔を出してくれます。

日常の様子



(レクリエーション・行事等)

特別養護老人ホーム すいせんホーム

特別養護老人ホーム すいせんホーム／南淡ディサービス やすらぎ／
南淡在宅介護支援センター やすらぎ(居宅介護支援事務所)

施設内研修

各専門職が講師を担当し、研修会を計画的に実施しています。基本的な介護技術の点検や専門的な技術や知識を身につける機会を設け、サービスの向上に努めています。

『個人情報保護について』

福祉の現場における個人情報の保護意識向上を図り、単に法律の知識を得るだけでなく、一人ひとりが業務上できちんとした自覚をもって個人情報を扱えるようになることを目標としてグループワークを取り入れ、職場全体で個人情報保護の意識が高まるように研修を行いました。



『救命救急』

「心肺停止状態のご入居者を発見して、救急隊の到着までに私たちは何をするべきか」という実践的なケースを想定して研修を行いました。実際に心肺停止状態になった場合に遭遇したら、どうしても介護職員は動転してしまう。自然と身体が動くように常日頃から訓練を積み重ねていきます。



『身体拘束・虐待防止について』

「これは身体拘束に当たるか否か」「もし、身体拘束と見なされる場合はどのような理由からか」と、介護主任が出席者に直接問い合わせ、その答えを元にレクチャーが行われました。知らないうちに職員の言動がご入居者の行動を抑制していないか、良いチェックの機会となる研修になりました。



『倫理・法令遵守について』

地域からより信頼される社会福祉法人となるために日頃取り組んでいるサービスの根拠となる法令をあらためて学びなおしました。



『介護技術について』

日頃、行っている介護技術について介護主任が一つひとつチェックして良い点と改善点を伝え指導しました。



家族会

施設長をはじめ各専門職より、前年度の事業報告と今年度の事業計画について報告を行いました。ご家族の皆様におかれましては、大変お忙しい中ご出席いただきありがとうございました。



防災訓練

防災機器の説明と使用方法(消火器、散水栓)、実際に火災が起きた際の行動の仕方や留意点、誤報時の対応の仕方を学びました。普段何気なく目にしているものもありますが、実際に使用するとなると戸惑う面があり、良い経験ができました。今回学んだことを万が一の際に活かせられるよう、普段から防災意識を高め、業務に携わっていきたいと思います。

南淡在宅介護支援センター やすらぎ

居宅介護支援事業休止のお知らせ

10月から、業務効率化及び窓口の一本化を目的として、法人の居宅介護支援事業所は、全て第2やすらぎ事業所に統合され、介護支援専門員の谷田も、第2やすらぎに異動となりました。

それに伴い、南淡在宅介護支援センターやすらぎの居宅介護支援事業は休止となりましたが、ソーシャルワーカーの阿部は引き続き勤務しておりますので、ご相談などございましたら、お気軽にご連絡下さい。



アートハウスすいせん

淡路島のアーティストの皆様にご出演頂いているアートハウスすいせんですが、4年目に入ても企画が枯渇することなく開催できております。

これも一重に魅力的なアーティストが島内に多くおられるからだと思っております。

地域の方にもたくさん足を運んで頂けており、今年度もすでにオリジナルソング企画(5月)と水奏楽とジャズバンド企画(9月)を合わせて約120名のお客様にお越しいただいております。

12月には、アートハウスすいせんオリジナルユニット「D-DECKS」によるクリスマスソングのコンサートを予定しております。

他では味わえない老人ホーム内ライブをぜひ体感してみてください。なお、コンサート情報や過去のアートハウスすいせんの記事や動画は右下のQRコードからご覧いただくことができます。

一度アクセスしてみて下さい。



行事

元気いっぱいの歌やダンス

先生と一緒に踊り



園児と一緒に踊り

先生と一緒に踊り

</



今年も翁寿園との合同の夏まつりを開催。踊り・唄などで賑わいました。
夜店を楽しみ、ご家族様とも楽しいひと時を過ごしました。



通所リハビリテーション

通所リハビリは、楽しい交流はもちろん、1日を過ごしていく中で身体機能の維持と向上を目指しています。



手や足を動かすような、いろんなレクリエーションをしています。頭を使ったり、たくさん笑ったり、皆さんの真剣さや楽しんでいる様子が伺えます。日頃見れない笑顔と言葉の発見を引き出しています。

ボランティア様来所



見て、触れて、体験 無料体験受付中です★
お気軽にお問合せください!

集団体操の様子



担当職員が、日替わりで、それぞれのオリジナル体操（歌体操やタオル体操など）を実施しています。

老人保健施設ひまわり 通所リハビリテーション1日の流れ	
10:00	健康チェック 利用者同士の交流・入浴など
12:00	昼食 利用者同士の楽しい会話 お昼寝も可能 レクリエーション 集団体操・頭の体操 リハビリ
15:00	おやつ
16:00	帰宅準備 送迎

老人保健施設

ひまわり

(0799)
42-7801
FAX (0799)
42-7802

老人保健施設ひまわり 通所リハビリテーションひまわり

老人保健施設ひまわりは、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、看護・介護といったケア、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供する施設です。



リハビリを積極的に行い、在宅復帰する方も増えています。
利用者様の、『また家族と暮らしたい!』『歩けるようになりたい!』などの目標を全職員で応援しています。



脳梗塞当初は立つことも出来ませんでしたが、淡路医療センター入院中からリハビリに取り組まれ、ひまわりに来られてからも、毎日自主的な運動も頑張っておられます。現在93歳ですが、平行棒内の歩行を2往復と、立った状態でのバランス運動を継続的に行っておられます。

リハビリ室より

入所者の方や通所者の方も、リハビリを実施することで、心身とも安心・安全な生活を送っていただけるように、多職種協働で毎日取り組んでいます。ご本人やご家族の希望沿った目標を立て、現実に達成できるリハビリを目指しています。また、多職種で関わり合いを持ち、日常生活動作に活かしています。

短期集中リハビリテーション

入所から3ヶ月間、集中的に個別リハビリが行える制度になっています。その期間は、リハビリを実施できる時間と回数は多くなっており、現在の身体機能や日常生活動作の維持・向上を目的に、機能改善や在宅復帰を支援します。



養護老人ホームさくら苑 納涼祭



8月25日納涼祭を開催しました!たくさんの方にお越しいただき、にぎやかな納涼祭となりました。屋台も多数出展し楽しんでいただけました。出演の皆様、ボランティアの皆様ありがとうございました。

『栄養ワンダー1018』

高齢者の低栄養について研修会を行いました。入所者向けの研修会は初めてでしたが、クイズ方式をとることで、楽しみながらの研修会となりました。入所者様も、手を上げて質問をされたりと意欲的に参加していました。

養護老人ホーム さくら苑

養護老人ホーム/外部サービス利用型特定施設入居者生活介護/
訪問介護/短期入所生活介護/生活管理指導短期宿泊事業

(0799)
54-0421
FAX (0799)
54-0495

行事報告

《料理クラブ》 料理クラブを再開しました。久しぶりの調理に皆様喜ばれています。出来上がった料理は分け合って美味しく頂きました。

《敬老会》 敬老のお祝いをさせて頂きました。さくら苑では99歳の方が1名おられ、お祝いをすると大変喜んでもらえました。

《和太鼓演奏》 淡路三原高等学校和太鼓部の皆様による和太鼓の演奏をして頂きました。太鼓の演奏の迫力に、感嘆の声が上がりました。

《焼き芋》 中まで柔らかく焼け、甘くておいしいと評判でした。

《詩の朗読会》 グリーンボームの皆様によります詩の朗読会がありました。場面によって切り替わる口調に皆様聞き入っていました。

《避難訓練》 淡路広域消防の方の指導の下、火災想定の避難訓練を行いました。今回は初めて入所者様も交えた煙体験をしました。

《エアコンが新しくなりました!》

暑い夏がくる前に1階と2階一部の居室エアコンの入れ替え工事を行いました。新しいエアコンになり入所者様より快適になったとの話を伺いました。長らくお待たせし、入所者様にはご迷惑をおかけ致しました。

クオーレ

就労継続支援B型事業

★感謝祭開催★

ワインズ・きらら
感謝祭
9月29日(土)開催
お祝いの言葉
おもてなしの心



9/29(土)にワインズ・きららの敷地内で、地域の方々やお客様に日頃の感謝を込めて「感謝祭」を開催いたしました。コパンえんぎょうじからは、お店で大人気の牛スジカレーと感謝祭限定コラボのポテカラを販売し、農業からは、とれたての新米を特別価格で販売させていただきました。

第10回スイーツ甲子園に出場!!



★ 北坂養鶏場のたまご&匠淡路島牛乳使用したナツタルトとごほうびプリンの詰め合わせ ★

審査員の方には「厳選した淡路島食材を使っており、すごく美味しい。」とお褒めの言葉をいただきました。コパンえんぎょうじ・COCOWA(南あわじ庁舎の売店)でお買い求めいただけます。



今年も美味しい新米できました。



コパンえんぎょうじのランチやお弁当にも自家農園のきらりファームでとれたお米を使っています。「甘みがあって美味しい。」とお客様から大好評です!
ぜひ、ご賞味ください♪♪♪



ボヌール円行寺

TEL/FAX
(0799)
42-2877

共同生活援助

★お誕生日会★



コパンえんぎょうじの手作りケーキで入居者の誕生日パーティー!!スタッフと入居者全員でお祝いしました。このようなイベントを通して、入居者同士の交流を深め、協力し合い生活できるよう支援しています。今後も、様々なイベントを企画していきます。



ボヌール地頭方

TEL/FAX
(0799)
42-7203

共同生活援助

★日常生活の様子★



スタッフに見送らながら元気に出勤しています。

小規模多機能施設

風らん

ー小規模多機能施設とはー

同じ事業所で通いを中心に、宿泊や訪問を組み合わせてご利用頂ける在宅サービスです。

登録定員・25名
通い・・・15名
宿泊・・・9名
訪問・・・随時

TEL (0799)
50-1051
FAX (0799)
50-1052

風らんのレクリエーション

今年は例年ない猛暑でした。
ご利用者のお身体へのご負担を考慮し、外出行事を控え、施設内で季節を感じて頂けるよう、流しそうめんやかき氷、懐かしいお菓子作りを実施いたしました。

どれも好評で、これからもご要望を伺いながら続けて参ります。
また、6月から新たに定期的にボランティアグループ「菜の花」さんにお越しいただけることになりました。

これまで通り、多くのボランティアさんにご協力を頂き地域のイベントや図書館への外出も続けて参ります。



第2やすらぎ事業所 やすらぎ訪問介護事業所

ケアマネジャー・ホームヘルパーを派遣しています。
介護に関する疑問や不安など、お気軽にご相談ください。

TEL (0799)

●居宅

42-7113

●ヘルパー

42-7012

FAX (0799)

42-7043



【 第2やすらぎ事業所 】

10月よりケアマネジャーが7名体制になりました。
社会福祉士、看護師、介護福祉士と多様な資格をもつ人材が集まって勉強会・研修を行い日々自己研鑽に努めています。

〈地域包括ケアシステム〉

住み慣れた町で自分らしい暮らしを実現する為、利用者さんと一緒に地域包括・医療・福祉等で連携し支えていきます。



【 やすらぎ訪問介護事業所 】

新しく職員が入職し平均年齢もグンと若くなりました。
介護職員等の喀痰吸引等研修を受講し、重度者を積極的に受け入れています。
きめ細かいサービスと安心スタッフ体制でやすらぎある生活を支援します。

通信カラオケDAMを購入しました!カラオケは、利用者のレクリエーションとして人気です。今回、通信カラオケを購入したことにより、曲数が増え、音源も良くなり、利用者に楽しんでもらえています。通信カラオケなので、新しい曲が自動で入り、昔の曲から、最新のヒット曲まで、歌えるようになっています。利用者からは、「すごいなー、ウインズがカラオケ屋やんか」という声があり喜ばれています。



4月より、ミサキ電機様から、バリ取りの仕事を頂いています。部品についていた金属片をヤスリで削り、商品を完成させる細かな作業です。写真は、スポットライト部品の一部です。マスクと手袋をしっかりとつけ、作業しています。

通信カラオケDAMを購入しました!!



4月から新しい請負作業を始めています!



4月より、淡路農産様から、にんじんの加工作業を頂き、作業しています。人参のヘタを取り、皮むきをしたりと、利用者それぞれが包丁やピーラーを使用し、集中して作業されています。

9月24日(月)、淡路島内で、ロングライドが開催されました。今年も、パンの注文をいただき、松帆休憩所で、パンを800個、ロングライド参加の方々へ提供しました。「がんばって!」と声をかけながら、パンを配りました。お昼過ぎには、パンは、すぐなくなり、参加者の方々へのエネルギー補給ができて嬉しく思いました。



ロングライドにてパン提供

平成淡路看護学生実習



看護学生が、実習に来られました。約2ヶ月に一度、実習があるので、利用者は、学生が来られるのを心待ちにしています。学生の方々と一緒に作業をすることで、利用者にとって伝える力が増しているように思えます。



トライやるウィーク

三原中学校の方2名が、トライやるウィークで来られ、各工房の仕事を体験したり、利用者との関わり方を学ばれました。最終日には、生徒達で考えたレクリエーションを開催してくれ、利用者にとっても素敵な思い出となりました。

ウインズ

就労継続支援B型事業
就労移行支援事業 生活介護事業

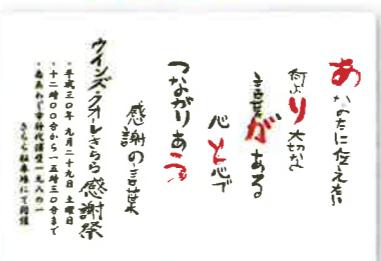
(0799)
43-2811
FAX (0799)
43-2156

きらら

地域活動支援センター
相談支援事業所

(0799)
43-2155
FAX (0799)
43-2156

上半期行事報告



第1回 ウインズ・クオーレ・きらら 感謝祭



9月29日(土)、第1回ウインズ・クオーレ・きらら感謝祭を開催しました。ウインズの授産品や、コパンえんぎょうじ・コパンじとほを利用してくださる方に来場していただき、日頃の感謝の気持ちを込めて、利用者がスタッフとなり、商品販売を行いました。また、のど自慢大会を行い、来場してくださった方々の素敵な歌声を聴くことができました。このような感謝祭を開催することで、日頃の感謝の気持ちをお客様にお伝えすることができました。今後も、皆様に喜ばれる商品作りをしていきます。



室内ゲーム大会



ミニ夏祭り



徳島ROUND1 ボウリング



9月には、缶積みや、ボール運びゲームを室内で行いました。缶が倒れないように積み、集中してゲームをする姿や、声をかけ合いながらボール運びをする利用者の姿が印象的でした。

8月には、室内でかき氷や綿菓子の振る舞いを行い、夏祭りの雰囲気を味わいました。ゆっくりと楽しみながら、美味しいそうに食べる利用者の表情がみられました。

6月には、ボウリングをしに行きました。施設設備が充実しており、本格的なプレーを楽しむことができました。写真は職員がボウリングの着ぐるみを着用し、一緒にプレーしている様子です。

法人本部 淡路島福祉会

本部事務局

(0799)
42-5899
FAX (0799)
43-2812



地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に

- 利用者の視点に立ち、人権を尊重したサービスを提供する。
- 常にサービスの向上を目指し、自己研鑽を怠らず創意工夫に努める。
- 事業者としての義務を果たし、責任を持った経営を行う。

淡路島福祉会では、合議制と連携の強化や円滑な法人運営を目的とした幹部運営委員会や、利用者様本位のサービスの提供と質の向上を目的とした業務検討委員会、また事業所間の報告・連絡・相談等情報共有を目的とした連絡協議会を立ち上げ、定例会議を開催しています。今後も基本理念の実現に向け、役職員一同一丸となって取り組んでまいります。



職員募集 集 やりがいを実感できる職場です。

- 幅広い職種と多数の事業所で希望を伺ながら採用します。
- 初心者の方も経験豊富なスタッフが丁寧に指導しますので安心ください。
- 職員交流会、親睦旅行、忘年会・新年会等、職員のためのイベントを多数実施しています。
- 法人内外への研修の参加や、資格所得に対する一時金の支給等、キャリアアップ支援が充実しています。

※ご応募及びお問い合わせ

本部事務局採用担当 平野、藤田まで TEL.0799-42-5899 <http://awaji-yasurgi.jp/>



社会福祉法人 淡路島福祉会

- 特別養護老人ホーム 翁寿園
- 三原デイサービスセンター やすらぎ
- 三原在宅介護支援センター やすらぎ
- やすらぎ事業所
- 特別養護老人ホーム すいせんホーム
- 南淡デイサービスセンター やすらぎ
- 南淡在宅介護支援センター やすらぎ
- 老人保健施設 ひまわり
- 小規模多機能施設 風らん
- 養護老人ホーム さくら苑

- あわじ障害者多機能型施設 ウインズ
- あわじ障害者地域活動支援センター きらら
- あわじ障害者相談支援事業所 きらら
- 障害者グループホーム ポヌール地頭方
- 障害者グループホーム ポヌール円行寺
- 障害者就労継続支援B型事業所 クオーレ
- 第2やすらぎ事業所
- やすらぎ訪問介護事業所
- まごころ給食センター

関連グループ

- 医療法人 ひまわり会 中洲八木病院（徳島市）
- 医療法人社団 うしお会 八木病院（南あわじ市）
- 社会福祉法人 ひまわり福祉会（徳島市）